

補任録

第二復員省辭令公報 甲 第四二號

昭和二十一年一月二十四日(木)

第二復員大臣官房

<p>二十年十二月五日發令(第二復員省) 初復員官 松永精一郎(少佐)</p> <p>補横須賀地方復員局出仕</p>	<p>二十年十二月七日發令(第二復員省) 海軍大尉 飯塚 三郎(三三〇) 同 高橋 詳二(三三四) 同 小室 信雄(三三六)</p> <p>右充員召集ヲ命ス</p>	<p>二十年十二月十二日發令(第二復員省) 第二復員官 吹野 宗一(召)</p> <p>補横須賀地方復員局出仕(人事部)</p>	<p>二十年十二月十三日發令(第二復員省) 海軍大尉 成田 秋男(三三三)</p> <p>右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>二十年十二月十四日發令(第二復員省) 第二復員官 松田 勇藏(三三三)</p> <p>補吳地方復員局艦船運航部附</p>	<p>第二復員官 河野 俊通(三三〇)</p> <p>補横須賀地方復員局出仕</p>	<p>補第二十六號海防艦乘組 第二復員官 寺嶋 健次(三三三)</p> <p>補大阪掃海支部附 兼補横須賀地方復員局經理部部員 兼補横須賀地方復員局經理部部員 兼補横須賀地方復員局經理部部員</p>	<p>二十年十二月十六日發令(第二復員省) 海軍少尉 鈴木 恒雄(三三〇)</p> <p>右充員召集ヲ命ス</p> <p>補舞鶴地方復員局管業部部員 補舞鶴地方復員局管業部部員</p>	<p>二十年十二月十七日發令(第二復員省) 依復員省令 中野 榮八(三三三)</p> <p>補早朝丸掃海艦長 海軍少佐 楡垣 二郎(三三三)</p> <p>右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>二十年十二月十八日發令(第二復員省) 第二復員官 鈴木 正一(三五九)</p> <p>補横須賀地方復員局管業部部員</p>	<p>補吳地方復員局掃海 堤 清三(三三〇)</p> <p>補吳地方復員局出仕(下關上陸地連絡所)</p> <p>第二復員官 竹下 義政(三三三)</p> <p>臨時秋彙逐艦長被仰付置候處被免</p>	<p>大坂地方復員局 友田 平(三五九)</p> <p>補高砂丸乘組 依復員省令 杉山 盛雄(三五〇)</p> <p>補佐世保地方復員局艦船運航部附 依復員省令 松本 芳晴(三三〇)</p> <p>補佐世保地方復員局出仕(上陸地連絡所) 依復員省令 松本 孝(三五九)</p> <p>補佐世保地方復員局經理部部員 依復員省令 今城 能文(三五九)</p> <p>補佐世保地方復員局出仕兼需品部部員</p>	<p>○豫備役編入取消 左記豫備役編入ハ孰モ取消サレタリ</p> <p>九月一日附 第一九二三號 一九七〇頁 二段 海軍技術中尉 待野 和彦(三三三)</p> <p>九月二十五日附</p>	<p>補佐世保地方復員局出仕兼需品部部員</p>
--	--	--	--	---	--	---	--	---	--	--	--	--	--------------------------

第二復員省辭令公報 甲 第四二號

第二復員省辭令公報 甲 第四二號

第一九四〇號 二〇七二頁 四段

海軍技術大尉 荒卷 誠吾(五八)

〇取消

第一三號六〇頁二段海軍大尉青田收ノ辭令竝訓令及海軍大尉隅田二美ノ辭令ハ孰モ取消

〇訂正

第八號三七頁二段磯部太郎ノ辭令ヲ「補第二復員大臣官房連絡部部員」ニ訂正

〇昭和十九年八月四日

任海軍中尉 海軍少尉 成行 剛(五三)

〇昭和十九年十月二十五日

任海軍中尉 海軍少尉 江本 義一(五三)

〇昭和十九年十月二十七日

任海軍大尉 海軍中尉 橋本 邦一(五〇)

〇昭和二十年四月十一日

任海軍少佐 海軍大尉 鈴木 文夫(四三)

〇昭和二十年五月五日

任海軍少佐 海軍大尉 志々目宜正(五三)

〇昭和二十年十一月五日

海軍大尉 新井田康平(五五)

任海軍少佐

註 右進級ハ孰モ死歿者ナリ

二十年十一月二十九日發令(海軍省)

豫備役被仰付 海軍中佐 山口 寅雄(三四)

海軍少佐 阿部 了夫(三七)

二十年十二月一日發令(第二復員省)

補吳地方復員局出仕(艦船運航部) 第二復員官 沖田 泰彦(七七)

二十年十二月十五日發令(第二復員省)

補吳地方復員局出仕(上陸地連絡所) 第二復員官 佐治 定(五三)

補吳地方復員局出仕(上陸地連絡所) 第二復員官 長谷川 敏(二三)

補吳地方復員局出仕(上陸地連絡所) 第二復員官 山口 勝士(三四)

補吳地方復員局出仕(上陸地連絡所) 第二復員官 窪添 龍輝(三四)

補吳地方復員局出仕(上陸地連絡所) 第二復員官 河村 直衛(七一)

補吳地方復員局出仕(上陸地連絡所) 第二復員官 太田 俊輔(五五)

補佐世保地方復員局出仕 第二復員官 吉田 政稔(五八)

海軍技術少佐 今澤 豐正(五九)

海軍技術中尉 吉田 政稔(五八)

豫備役被仰付

二十年十二月十七日發令(第二復員省)

補佐世保地方復員局需品部附 第二復員官 篠原 清健(五〇)

補佐世保地方復員局需品部附 第二復員官 上田 道彦(五九)

補佐世保地方復員局需品部附 第二復員官 堀田 孝一(五四)

二十年十二月十九日發令(第二復員省)

補八雲乘組 第二復員官 前園 貞實(三五)

補八雲乘組 第二復員官 吉岡博之(三七)

補二十六號海防艦乘組 第二復員官 橋口 勳(四九)

補二十六號海防艦乘組 第二復員官 免兼職

二十年十二月二十日發令(第二復員省)

補橫須賀地方復員局總務部部員 第二復員官 小野良二郎(三七)

補橫須賀地方復員局總務部部員 第二復員官 松永 敬介(八九)

補橫須賀地方復員局出仕 第二復員官 上田 泰彦(五五)

補吳地方復員局出仕

補鳳翔副長 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 妹尾 俊生(八五九)	補佐世保地方復員局 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 杉山 忠嘉(三七五)	補佐世保地方復員局 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 古林 宏(三五九)	補佐世保地方復員局 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 遠藤 暁(八三三)
兼補第二復員大臣官房史實調査部部員 佐世保地方復員局出仕 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 藤井 茂(七五〇)	補須賀地方復員局 須賀地方復員局 出仕第二復員官 大塚 米治(九二二)	補須賀地方復員局 須賀地方復員局 出仕第二復員官 川嶋 辰雄(三三三)	補須賀地方復員局 須賀地方復員局 出仕第二復員官 森本伊三男(七四六)
免兼職 佐世保地方復員局出仕 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 井手 元男(五五五)	補須賀地方復員局 須賀地方復員局 出仕第二復員官 濱崎長太郎(六五五)	補須賀地方復員局 須賀地方復員局 出仕第二復員官 河野 善治(七四二)	補須賀地方復員局 須賀地方復員局 出仕第二復員官 高宮 良國(八三三)
補佐世保地方復員局出仕 博多上陸地連 絡所 第二復員官 山田 松一(五七五)	補志賀艦長 同 倉橋友二郎(三三三)	補佐世保地方復員局 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 岡野 幸郎(七七七)	補佐世保地方復員局 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 岡野 幸郎(七七七)
補佐世保地方復員局人事部長崎支部長 同 向井一二三(二七〇)	補須賀地方復員局 須賀地方復員局 出仕第二復員官 渡邊 糾夫(七〇四)	補佐世保地方復員局 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 小杉 博(六〇七)	補佐世保地方復員局 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 小杉 博(六〇七)
補佐世保地方復員局人事部部員 同 横田 元三(二二〇)	補須賀地方復員局 須賀地方復員局 出仕第二復員官 三浦 富雄	補佐世保地方復員局 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 中島 正次(八〇〇)	補佐世保地方復員局 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 中島 正次(八〇〇)
補吳地方復員局出仕 海軍中佐 吉田 謙吾(三三三)	補須賀地方復員局 須賀地方復員局 出仕第二復員官 川越重比古(七七三)	補佐世保地方復員局 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 倉本 良民(二五五)	補佐世保地方復員局 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 倉本 良民(二五五)
豫備役被仰付 第二復員官 吉田 謙吾(三三三)	補須賀地方復員局 須賀地方復員局 出仕第二復員官 三宅 辰夫(三五三)	補佐世保地方復員局 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 石川 磯治(四四四)	補佐世保地方復員局 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 石川 磯治(四四四)
補佐世保地方復員局出仕 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 下舞 忠(五〇〇)	補須賀地方復員局 須賀地方復員局 出仕第二復員官 辰夫(三五三)	補佐世保地方復員局 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 小佐 良光(四四七)	補佐世保地方復員局 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 小佐 良光(四四七)
補佐世保地方復員局艦船運航部部員兼人 事部部員 高崎地方復員局 出仕第二復員官 長倉 義春(三三三)	補須賀地方復員局 須賀地方復員局 出仕第二復員官 三宅 辰夫(三五三)	補佐世保地方復員局 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 小佐 良光(四四七)	補佐世保地方復員局 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 小佐 良光(四四七)
補隱岐艦長 高崎地方復員局 出仕第二復員官 長倉 義春(三三三)	補須賀地方復員局 須賀地方復員局 出仕第二復員官 三宅 辰夫(三五三)	補佐世保地方復員局 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 小佐 良光(四四七)	補佐世保地方復員局 佐世保地方復員局 出仕第二復員官 小佐 良光(四四七)

第二復員省辭令公報 甲 第四二號

<p>補吳地方復員局出仕 第二復員官 潮島吉太郎 同 海江仁之助</p>	<p>補橫須賀地方復員局出仕 同 高味 幸生(金〇〇)</p>	<p>補豫須賀地方復員局出仕 同 幸生(金〇〇)</p>	<p>補豫須賀地方復員局出仕 同 幸生(金〇〇)</p>	<p>補豫須賀地方復員局出仕 同 幸生(金〇〇)</p>	<p>補豫須賀地方復員局出仕 同 幸生(金〇〇)</p>	<p>補豫須賀地方復員局出仕 同 幸生(金〇〇)</p>	<p>補豫須賀地方復員局出仕 同 幸生(金〇〇)</p>	<p>補豫須賀地方復員局出仕 同 幸生(金〇〇)</p>	<p>補豫須賀地方復員局出仕 同 幸生(金〇〇)</p>	<p>補豫須賀地方復員局出仕 同 幸生(金〇〇)</p>	<p>補豫須賀地方復員局出仕 同 幸生(金〇〇)</p>	<p>補豫須賀地方復員局出仕 同 幸生(金〇〇)</p>
<p>○進級取消 左記進級ハ孰モ取消サレタリ 記 十九年八月四日附 海軍中尉 成行 剛 十九年十月二十五日附 海軍中尉 江本 義一 十九年十月二十七日附 海軍中尉 橋本 邦一 十九年九月十五日附 海軍中尉 成行 剛 十九年十二月一日附 海軍中尉 橋本 邦一</p>	<p>○豫備役編入取消 左記豫備役編入ハ取消サレタリ</p>	<p>○取消 二十年十月三十日附 第一九八四號二二九四頁一段 海軍大尉 小山 健一(金〇〇〇三)</p>	<p>○取消 第一九五五號二二四六頁一段海軍中尉星野忠雄ノ、第一九九一號二二六六一頁二段海軍少尉十川正典ノ、同二三六四頁二段海軍大尉小野信平ノ、第六號二七頁二段海軍少佐外山三郎ノ辭令ハ孰モ取消</p>	<p>○正誤 第一三號五五頁一段一四行目「内藤 惇」ハ「内藤 淳」ノ誤</p>	<p>○豫備役編入取消 左記豫備役編入ハ取消サレタリ</p>	<p>○進級取消 左記進級ハ孰モ取消サレタリ</p>	<p>○豫備役編入取消 左記豫備役編入ハ取消サレタリ</p>	<p>○豫備役編入取消 左記豫備役編入ハ取消サレタリ</p>	<p>○豫備役編入取消 左記豫備役編入ハ取消サレタリ</p>	<p>○豫備役編入取消 左記豫備役編入ハ取消サレタリ</p>	<p>○豫備役編入取消 左記豫備役編入ハ取消サレタリ</p>	<p>○豫備役編入取消 左記豫備役編入ハ取消サレタリ</p>

第二復員省辭令公報 甲 第四三號

昭和二十一年一月二十五日(金) 第二復員大臣官房

<p>二十年九月十五日發令(海軍省)</p> <p>海軍大尉 喜一(三五三〇)</p> <p>富田 正止(三五三〇)</p> <p>新庄 直常(四五〇)</p> <p>森田 禎介(四四六)</p> <p>美藤 直樹(四四七)</p> <p>橋口 又造(四四四)</p> <p>森川 久男(四五五)</p> <p>岩井 溥三(四五五)</p> <p>石岡 敏靖(四五五)</p> <p>吉川 馨(四五五)</p> <p>廣瀬 武夫(四五五)</p> <p>永田 和夫(四五五)</p> <p>寺村 純郎(四五五)</p> <p>手島 又男(四五五)</p> <p>矢島 源嘉(四五五)</p> <p>前田 冬樹(四五五)</p> <p>小野 蘭(四五五)</p> <p>上柳 勇(四五五)</p> <p>遠山 三郎(四五五)</p> <p>三神 武雄(四五五)</p> <p>桑原 茂樹(四五五)</p> <p>青井 完吉(四五五)</p>		<p>大平 洋(三五三〇)</p> <p>岡 文男(三五三〇)</p> <p>松山 愛(三五三〇)</p> <p>松岡 泰(三五三〇)</p> <p>大友 英一(三五三〇)</p> <p>野口 克己(四五五)</p> <p>井手 伊武(四五五)</p> <p>間 信廣(四五五)</p> <p>小坂 美智雄(四五五)</p> <p>高田 亮(四五五)</p> <p>西村 榮一(四五五)</p> <p>往山 德雄(四五五)</p> <p>瑞井 保(四五五)</p> <p>曾根 修(四五五)</p> <p>和泉 正昭(四五五)</p> <p>森山 修一(四五五)</p> <p>柴田 英夫(四五五)</p> <p>小澤 尚介(四五五)</p> <p>中川 好成(四五五)</p> <p>小松崎 正道(四五五)</p> <p>太田 正一(四五五)</p> <p>東條 重道(四五五)</p> <p>品川 弘(四五五)</p>	
<p>二十年九月三十日發令(海軍省)</p> <p>海軍大尉 尚義(三五三〇)</p> <p>宮嶋 容(三五三〇)</p> <p>阿部 延一(四五五)</p> <p>西村 久男(四五五)</p> <p>高木 久男(四五五)</p> <p>篠倉 温美(四五五)</p> <p>黒丸 直人(四五五)</p> <p>小幡 博夫(四五五)</p> <p>川中 一郎(四五五)</p>		<p>岸本 一郎(四五五)</p> <p>大谷 友之(四五五)</p> <p>大坪 久幸(四五五)</p> <p>中村 正人(四五五)</p> <p>高橋 猛典(四五五)</p> <p>塚田 浩(四五五)</p> <p>門松 安彦(四五五)</p> <p>清水 淳(四五五)</p> <p>金子 成(四五五)</p> <p>宮地 榮一(四五五)</p> <p>佐藤 宏(四五五)</p> <p>長村 正次(四五五)</p> <p>森 茂(四五五)</p>	
<p>大山 裕正(四五五)</p> <p>岡本 時夫(四五五)</p> <p>水谷 俊夫(四五五)</p> <p>加藤 孝二(四五五)</p> <p>土岐 宗男(四五五)</p> <p>市瀬 文人(四五五)</p> <p>伊達 利夫(四五五)</p> <p>猿田 松男(四五五)</p> <p>加藤 壽治(四五五)</p> <p>岡澤 宏(四五五)</p> <p>奥津 汀(四五五)</p> <p>中谷 勝通(四五五)</p> <p>豫備役被仰付</p>		<p>富島 巖(四五五)</p> <p>内海 通吉(四五五)</p> <p>篠倉 治(四五五)</p> <p>新井 貫一(四五五)</p> <p>吉澤 利雄(四五五)</p> <p>川畑 榮一(四五五)</p> <p>近藤 榮一(四五五)</p> <p>星子 富士人(四五五)</p> <p>田村 倉山(四五五)</p> <p>天野 敏(四五五)</p> <p>森岡 寛(四五五)</p> <p>山崎 雄藏(四五五)</p> <p>坂東 圭二(四五五)</p> <p>片木 卓雄(四五五)</p> <p>光本 忠永(四五五)</p> <p>徳川 經武(四五五)</p> <p>二宮 吾郎(四五五)</p> <p>速水 和則(四五五)</p> <p>市村 吾郎(四五五)</p> <p>鹿村 廉平(四五五)</p> <p>渡邊 廉平(四五五)</p>	
<p>二十年十一月二十九日發令(海軍省)</p> <p>海軍少佐 光夫(三五三〇)</p> <p>江川 光夫(三五三〇)</p>		<p>富松 唯利(四五五)</p> <p>植松 真衛(四五五)</p> <p>松村 正二(四五五)</p> <p>山崎 仁郎(四五五)</p> <p>笹尾 惣太郎(四五五)</p> <p>山田 良市(四五五)</p> <p>有川 厚(四五五)</p> <p>渡邊 幸男(四五五)</p> <p>佐久川 正喜(四五五)</p> <p>大津 瑞樹(四五五)</p> <p>大村 哲哉(四五五)</p> <p>富尾 治郎(四五五)</p> <p>向井 三郎(四五五)</p> <p>白根 行男(四五五)</p> <p>中田 隆保(四五五)</p> <p>鏡 政二(四五五)</p> <p>松壽 修(四五五)</p> <p>高松 道雄(四五五)</p> <p>宮原 健兒(四五五)</p> <p>豫備役被仰付</p>	

第二復員省辭令公報 甲 第四三號

五三

海軍大尉 渡邊 正一(五三三)	海軍少佐 山本 光成(三四三)	大熊 直樹(五九九)	田上 俊三(五三三)	柴田 正三(五三三)	磯部 利彦(四四〇)
高木 善吉(五三三)	山口 辰彦(三四三)	豫備役被仰付	市來 俊男(五三三)	河原崎 勇(五三三)	岡田 安廣(四四〇)
中村 亨三(五三三)	石限 辰彦(三四三)	三宅 辰夫(五三三)	新宮 忠次(五三三)	磯邊 秀雄(五三三)	宇野 馨(四四〇)
入野 光夫(五三三)	川原 利壽(三四三)	胸崎 芳治(三四三)	關根 修(五三三)	國弘 信治(五三三)	伊藤 年典(四四〇)
井上 龍昇(五三三)	木村 寛(三四三)	上野 忠弘(五三三)	松下 理(五三三)	小野 信平(五三三)	村山 芳文(四四〇)
高橋 眞吾(五三三)	谷川 清澄(三四三)	雨宮 康興(五三三)	今泉 理(五三三)	丹羽 正行(五三三)	大西喜美夫(四七七)
木下 五郎(五三三)	青木 厚一(三四三)	海軍大尉 松下 浩(五三三)	松尾 敬次(五三三)	保坂 博(五三三)	宇都宮道泰(四七七)
田島 一夫(五三三)	妹尾 知明(三四三)	櫻井 忠成(五三三)	川上 大(五三三)	川中 嘉文(五三三)	竹崎 俊二(四八〇)
影浦 定俊(五三三)	溝口 智司(三四三)	最上 暢雄(五三三)	飯島 修(五三三)	矢野 任(五三三)	松元 榮任(四八〇)
貞附 敏明(五三三)	高田 知夫(三四三)	山崎 俊夫(五三三)	時岡 隆美(五三三)	川畑 幹榮(五三三)	可兒 祥男(四八〇)
三好 芳明(五三三)	平山 輝男(三四三)	今井 賢二(五三三)	中島 純一(五三三)	向谷 光弘(五三三)	浦田 西男(四八〇)
橋本 功(五三三)	河邊忠四郎(三四三)	星出 隆臣(五三三)	坂本 道二(五三三)	田中 俊雄(四七七)	内山 眞人(四八〇)
進藤 勤(五三三)	石井信太郎(三四三)	石原 孝徳(五三三)	廣田 秀三(五三三)	近藤 銀雄(四七七)	石野 自強(四八〇)
藤井 浩(五三三)	石森 重郎(三四三)	吉村 五郎(五三三)	小山 博夫(五三三)	國嶋 清短(五三三)	神保 正春(四八〇)
唐戸 義夫(五三三)	石井 中平(三四三)	田中 健一(五三三)	國嶋 博(五三三)	柴田 博(五三三)	太田 誠(四四〇)
武部 毅(五三三)	小泉 重平(三四三)	今井 梅一(五三三)	若松武次郎(五三三)	若松武次郎(五三三)	筆前 亨(四四〇)
眞嶋 四郎(五三三)	三輪勇之進(三四三)	今西 喜郎(五三三)	館山 武裕(五三三)	若松武次郎(五三三)	竹内 芳夫(四四〇)
江口 進(五三三)	野田 宏(三四三)	有留 喜郎(五三三)	関 達夫(五三三)	関 達夫(五三三)	西田 士郎(四四〇)
町野 隆彦(五三三)	石井 西二(三四三)	石神 昌威(五三三)	金垣 茂(五三三)	金垣 茂(五三三)	大野 宇平(四四〇)
肥田 開(五三三)	中村 乾一(三四三)	菊池 政秋(五三三)	佐藤 等(五三三)	佐藤 等(五三三)	和田 恒次(四四〇)
西尾 漸(五三三)	徳納 浩(三四三)	二川瀨國郎(五三三)	宇野 一郎(五三三)	宇野 一郎(五三三)	大堀 正(四四〇)
齋藤 高房(五三三)	名越 有幸(三四三)	山本 康久(五三三)	肥後 盛壽(五三三)	肥後 盛壽(五三三)	満野 功(四四〇)
荒井 正人(五三三)	外山 三郎(三四三)	阿曾沼廣郷(五三三)	石村 信敏(五三三)	石村 信敏(五三三)	田中 千秋(四四〇)
山崎 清文(五三三)	宇都 豊(三四三)	野尻 雅一(五三三)	八卷 悌次(五三三)	八卷 悌次(五三三)	杉原 光(四四〇)
中井 末一(五三三)	山田 泰雄(三四三)	荒木 一雄(五三三)			川内 道雄(四四〇)
谷口 好輝(五三三)					佐藤 早苗(四四〇)

米丸七郎治(四七三)	山本太郎(四七三)	名和 友哉(四七三)	寺部甲子男(四七三)	三谷與司夫(四七三)	清水 郁男(四七三)	細谷 孝至(五二八)
松田 義雄(四七三)	江本 義男(四八〇)	古瀬 太郎(四七三)	湯淺 明夫(四八七)	東 俊男(五二五)	篠原 健次(五三三)	小山健一(五五三)
齋藤園二(四七五)	三浦 節(四七五)	武藤 敏雄(四七五)	川添 透(四七五)	井上 誠一(五三三)	前田 孝正(五三三)	鈴木 靜男(五三三)
武田 光雄(四七五)	菅野喜一郎(四七五)	井上 健二(四七五)	服部 正範(四七五)	柴 正文(五三三)	菊池 貞彦(五三三)	小倉賢一(五三三)
正村 賢一(四七五)	庄司 蒙夫(四七五)	木村 功(四七五)	小須田佐太郎(四七五)	北島 克巳(五三三)	黒田万左留(五三三)	清水 清三(五三三)
藤井 治美(四七五)	福留 徹(四七五)	小澤 孝基(四七五)	大友 有(四七五)	與田 俊郎(五三三)	田代 一期(五三三)	川島 胖(五三三)
片山 伍一(四七五)	浅村 敦(四七五)	星島基生男(四七五)	伊津野省三(四七五)	式田 文雄(五三三)	和川 修(五三三)	樋口 直(五三三)
佐藤 嘉三(四七五)	杉岡 新平(四七五)	川本 正雄(四七五)	西垣 英夫(四七五)	篠原 鮑平(五三三)	高橋 忠男(五三三)	伊藤 孝一(五三三)
菱谷 清(四七五)	大森 正八(四七五)	松岡 秀次(四七五)	久家 三夫(四七五)	木金 葆夫(五三三)	神田 英夫(五三三)	藤井 伸之(五三三)
星野 友慶(四七五)	蒲田 久男(四七五)	新田 勇造(四七五)	山崎 照隆(四七五)	八十島金三(五三三)	設樂 一郎(五三三)	清水 尚(五三三)
木村 八郎(四七五)	齋藤 幸雄(四七五)	古本 信雄(四七五)	久良知 滋(四七五)	落山 義幹(五三三)	平尾 義裕(五三三)	松野 清(五三三)
白石 東平(四七五)	中村 俊彦(四七五)	近江 誠(四七五)	岩越 朴雄(四七五)	谷 光司(五三三)	堀江 一(五三三)	星野 秋明(五三三)
小川 治夫(四七五)	松村平四郎(四七五)	遠矢 貫夫(四七五)	若松 三郎(四七五)	橋本 一(五三三)	古本 浩(五三三)	國本 領雄(五三三)
真山 孝也(四七五)	真山 孝也(四七五)	野村 實(四七五)	百瀬 元博(四七五)	仁平 輝雄(五三三)	關根 幸(五三三)	卷 石藏(五三三)
真木 俊一(四七五)	大賀 良平(四七五)	常廣 榮一(四七五)	神山 政之(四七五)	花田 賢司(五三三)	大城 實(五三三)	山根真樹生(五三三)
	松本 兵吾(四七五)	野村 實(四七五)	森山 陽一(四七五)	上村 進(五三三)	淺子 美津(五三三)	來島 照彦(五三三)
	鷺見 千春(四七五)	常廣 榮一(四七五)	四島 和夫(四七五)	立山 番(五三三)	渡邊 太郎(五三三)	池田 武邦(五三三)
		常廣 榮一(四七五)	隅田 一美(五三三)	伊藤 茂(五三三)	波邊 太郎(五三三)	鈴木 脩(五三三)
		常廣 榮一(四七五)	清水 正巳(五三三)	中島 典次(五三三)	諸橋 清隆(五三三)	池田 武邦(五三三)
		常廣 榮一(四七五)		松本 崇(五三三)	橋本 巖(五三三)	鈴木 脩(五三三)
		常廣 榮一(四七五)		石丸 文義(五三三)	柳村 寛三(五三三)	波邊 望(五三三)
		常廣 榮一(四七五)		森谷 尚幸(五三三)		足立 之義(五三三)
		常廣 榮一(四七五)		柳村 寛三(五三三)		矢田 次夫(五三三)

第二復員省辭令公報 甲 第四三號

堀 劍二郎(五五〇) 國生 健(五三〇) 竹内 孝(五四〇) 樋口 幹(五五〇) 比澤 勝(五六〇) 藤木 勳(五六〇) 川 鶴 清(五六〇) 山内 一郎(五六〇) 後藤 俊夫(五六〇) 横田 敏之(五六〇) 古川 穎一(五六〇) 石津 壽(五六〇) 定塚 俯(五六〇) 大岡要四郎(五七七) 八淵 龍二(五七四) 畠山 宗次(五七四) 那 軍夫(五七七) 桂 理平(五七七) 鬼山 隆三(五七七) 春日 仁(五七七) 泉 五郎(五七〇) 伊藤 正敬(五七〇) 山田 穰(五七〇) 星 篤郎(五七〇) 久武 博(五七〇) 田中 宏(五八八) 小林 勝(五八八) 戸泉 弘(五八八)	石井 晃(五八八) 岩本 修(五八八) 椎原 國康(五八八) 山元 齋(五八八) 藤田 直司(五八八) 諸橋 久信(五八八) 磯山 醇美(五八八) 西山 興作(五八八) 副島 美市(五八八) 畑 種治郎(五八八) 宮田 實(五八八) 折橋 隆(五八八) 三原 卓士(五八八) 今井 政司(五九七) 菅井 超(五九七) 鈴木 哲郎(五九七) 山田 良(五九七) 松下 太郎(五九七) 後藤英一郎(五九七) 中垣 義幸(五九七) 十時 正敏(五九七) 小西 愛明(五九七) 出口 勝巳(五九七) 柏 清一郎(五九七) 野村 治男(五九七) 石川 正(五九七) 藤井 武弘(五九七) 三宅 收一(五九七)	足立 喜次(六〇〇) 本山 和男(六〇〇) 齋藤 五郎(六〇〇) 新田吉太郎(六〇〇) 伊集院正年(六〇〇) 石津 滋(六〇〇) 山下 誠(六〇〇) 中村 元一(六〇〇) 三好 文彦(六〇〇) 木庭 啓次(六〇〇) 松元 金一(六〇〇) 都竹 卓郎(六〇〇) 富士川正彦(六〇〇) 杉田 政一(六二〇) 志滿 巖(六三〇) 豫備役被仰 右充員召集ヲ命ス
---	--	--



第二復員省辭令公報 甲 第四四號

昭和二十一年一月二十六日(土)  
第二復員大臣官房

<p>二十年九月十五日發令(海軍省) 海軍少尉 小澤 明夫(七五三) 豫備役被仰付</p>	<p>二十年十一月一日發令(海軍省) 海軍大佐 大西 茂昭(六九) 豫備役被仰付</p>	<p>二十年十一月二十五日發令(海軍省) 海軍軍醫大尉 花栗 駿郎(六五) 豫備役被仰付</p>	<p>二十年十一月三十日發令(海軍省) 海軍技術大尉 荒卷 誠吾(三三四) 海軍技術中尉 待野 和彦(四二) 豫備役被仰付 右充員召集ヲ命ス</p>	<p>二十年十二月一日發令(第二復員省) 第二復員官 陣場 寛(六七三) 補吳地方復員局出仕(大竹上陸地連絡所) 同 高橋 廣夫(ヨ、九五三) 補大阪地方復員局需品部附</p>
<p>同 大森 敏夫(ヨ、三三六) 補大阪地方復員局出仕 同 荒卷 誠吾(三三四) 待野 和彦(四二) 補佐世保地方復員局管業部附</p>	<p>二十年十二月八日發令(第二復員省) 與地方復員局 在第二復員官 補光濟乘組 木下 勝三(三五)</p>	<p>二十年十二月十日發令(第二復員省) 自備防務長 補大湊地方復員局出仕 森 泰隆(ヨ、三三四) 海軍中尉 井土 守云(四六) 海軍少尉 梶 幹長(七七二) 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>海軍軍醫大尉 今成 隼次(三五三) 同 松下 兼久(三八六) 海軍齒科醫大尉 岡 肇(七) 豫備役被仰付</p>	<p>二十年十二月十五日發令(第二復員省)</p>
<p>海軍主計少佐 小林 誠一(三三三) 豫備役被仰付 海軍少佐 田口 央(召)</p>	<p>二十年十二月二十日發令(第二復員省) 第二復員官 豐田 隈雄(三三三) 補第二復員大臣官房連絡部部員</p>	<p>第二復員官 多久和時夫(三三三) 補橫須賀地方復員局出仕(上陸地連絡所) 同 三澤 千一(三三六) 補吳地方復員局需品部部員</p>	<p>海軍軍醫中尉 村田 秀男(三五三) 海軍軍醫少尉 福田 昆(三五三) 豫備役被仰付 與地方復員局需品部 補鹿島主計長兼分隊長 加藤 健作(ヨ、二六〇)</p>	<p>高砂丸主計長兼分隊長 青木 忠夫(ク、三五三) 補吳地方復員局需品部附 第二復員官 三井 一郎(ク、五九三) 補高砂丸主計長兼分隊長</p>

第二復員省辭令公報 甲 第四四號

<p>補吳地方復員局經理部部員 第二復員省 和田 力(ノ三六)</p> <p>補佐世保地方復員局出仕 第二復員省 松原 英三(ノ一五九)</p> <p>兼補第二復員省人事局局員 第二復員省 服部 保正(ノ三〇〇)</p> <p>補七尾掃海支部主計長兼分隊長 第二復員省 黒岩 芳治(ノ二六三)</p> <p>補大湊地方復員局營業部附 七尾掃海支部主計長 鈴木 剛(ノ二七三)</p> <p>補大湊地方復員局掃海部附兼大湊掃海支部主計長分隊長 大湊地方復員局掃海部附兼大湊掃海支部主計長 白石 弘(ノ二七三)</p> <p>補大湊地方復員局出仕 第二復員省 北川 敏(ノ二八二)</p> <p>補須賀地方復員局出仕 第二復員省 齋藤 守男(三三七八〇)</p> <p>補奄美乘組 第二復員省 阿部 文彌(ノ三三三)</p> <p>補須賀地方復員局需品部附 第二復員省 大和田 勉(ノ三〇)</p> <p>補須賀地方復員局需品部部員</p>	<p>補舞鶴地方復員局總務部附 第二復員省 藤田 福三(ノ二九二)</p> <p>補大湊地方復員局需品部附 海軍主計大尉 石川 忠夫(六七)</p> <p>海軍主計中尉 倉員 榮穂(三四)</p> <p>海軍技術中佐 中村 進(三四)</p> <p>海軍技術大尉 高山 尚三(三五)</p> <p>同 甲佐 泰彦(三五)</p> <p>同 小池 基生(三五)</p> <p>同 柴田 甚一郎(五六)</p> <p>同 南部 三郎(五六)</p> <p>同 吉丸 巖市(五六)</p> <p>同 浦川 一郎(五六)</p> <p>同 山家 義雄(五六)</p> <p>同 岩本 吉辰(五六)</p> <p>同 八度雄 一郎(五六)</p> <p>同 浦道 盛康(五六)</p> <p>同 浦道 弘道(五六)</p> <p>同 鈴木 實(五六)</p> <p>同 海軍技術少尉 小野 主喜(七〇)</p> <p>同 海軍技術少佐 吉丸 勝吉(五〇)</p> <p>海軍技術中尉 原 茂(六〇)</p> <p>豫備役被仰付</p> <p>二十年十二月二十二日發令第二復員省</p>	<p>補第二復員省出仕 七尾掃海支部 高橋仁四郎(五九)</p> <p>總務局ニ於テ服務スヘシ</p> <p>補佐世保地方復員局出仕(門司上陸地連絡所) 第二復員省 猿渡 正之(三〇六)</p> <p>補七尾掃海支部附 七尾掃海支部 松本 正平(四六)</p> <p>補七尾掃海支部長 七尾掃海支部 平山 敏夫(四七)</p> <p>補三宅艦長兼吳地方復員局艦船運航部部員 三宅艦長 川越重比古(五三)</p> <p>補第二復員省出仕 總務局長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ</p> <p>補第二復員省 岩本 留治(五七)</p> <p>同 矢内 貞夫(五七)</p> <p>同 吉田 儀一(五九)</p> <p>補須賀地方復員局艦船運航部附 同 神内 惇之(七〇)</p> <p>補吳地方復員局艦船運航部附 海軍技術中尉 竹田 將一(五三)</p> <p>豫備役被仰付</p> <p>二十年十二月二十五日發令第二復員省</p> <p>補海軍第四號乘組 第二復員省 戸泉 弘英(五)</p>
--	---	--

<p>同 補輸第九號乘組 松崎 龍夫(三〇九)</p>	<p>第二復員官 清壽 泰之(三〇四) 補佐世保地方復員局出仕(博多上陸地連絡所)</p>	<p>同 補橫須賀地方復員局出仕(浦賀上陸地連絡所) 大津 滋徳(六五)</p>	<p>大坂地方復員局 出仕第二復員官 補海第二十二號乘組 北後 良男(三二六)</p>	<p>同 補吳地方復員局 小谷 正勝(一〇) 河越 信明(七一)</p>	<p>同 補吳地方復員局 山本 佳夫(七一)</p>	<p>同 補橫須賀地方復員局 山本 佳夫(七一)</p>	<p>同 補舞鶴地方復員局 垂水 順吉(二二)</p>	<p>同 補佐世保地方復員局 鈴木 彦人(二四) 田原 修(一五)</p>	<p>補橫須賀地方復員局出仕 二十年十二月二十三日發令第二復員省</p>
<p>第二復員官 奥村 友彌(一五)</p>	<p>同 補大阪地方復員局人事部部員 田中 昌夫(二四)</p>	<p>同 補吳地方復員局經理部附 松枝 美久(三三)</p>	<p>二十年十二月二十五日發令第二復員省 同 補筑紫丸艦長 上田 泰彦(五三)</p>	<p>同 補第二復員省出仕 山下 達喜(五六)</p>	<p>同 補舞鶴地方復員局掃海部部員 八島 春繁(三〇)</p>	<p>同 補舞鶴地方復員局掃海部部員 大庭 常吉(四二)</p>	<p>同 補海第三十六號乘組 木下 實(四七)</p>	<p>同 右充員召集ヲ解除ス 海軍少佐 姫野 清(三三)</p>	<p>豫備役被仰付</p>
<p>同 補海第五十八號乘組 上野 三郎(六三)</p>	<p>同 補橫須賀地方復員局出仕(艦船運航部) 鈴木 恒雄(三七)</p>	<p>同 補屋代乘組 竹内 末久(四〇)</p>	<p>同 補海第六十六號乘組 田代 彦熊(四九)</p>	<p>同 補佐世保地方復員局出仕(鹿兒島上陸地連絡所) 櫻井 達雄(三〇)</p>	<p>同 補高榮丸乘組 和夫(八三)</p>	<p>同 補佐世保地方復員局出仕(艦船運航部) 海軍少尉 推名 富男(八五)</p>	<p>同 右充員召集ヲ解除ス</p>	<p>同 ○進級取消 左記進級ハ執モ取消サレタリ 二十年九月五日附 海軍大尉 高谷 正 末武 圭介</p>	<p>同 任海軍少佐</p>

第二復員省聯合公報 甲 第四四號

1905

第二復員省辭令公報 甲 第四四號

○取消  
第一九八五號二三〇二頁三段海軍少尉軍  
本正已ノ辭令ハ取消

六二

<p>○豫備役編入取消 左記豫備役編入ハ孰モ取消サレタリ 記 九月一日附 第一九二三號一九七三頁五段 海軍技術少尉 竹下 尙男 毛蓋三 九月十五日附 第一九九〇號二三五四頁二段 海軍中尉 老田 保六八四 第一九九五號二三九四頁同 同 橋本 文夫 六四三 同 同 三段 同 鈴木 昌康 五五〇</p>	<p>○取消 第一九六〇號二一五七頁一段海軍少佐濱本涉ヲ、第一九七九號二二五五頁二段海軍大尉三原道夫ヲ、第一五號六四頁三段海軍大尉新宮忠次ノ辭令ハ孰モ取消 ○正誤 第一六號七〇頁一段深川總兵衛ノ次ニ田中和四郎(三三三)ト脱ス ○昭和十九年二月六日</p>	<p>海軍大尉 末武 圭介(ヨ) 天三 任海軍少佐 ○昭和二十年二月十八日 海軍大尉 高谷 正ヨ(四九六) 任海軍少佐 ○昭和二十年七月三十日 海軍少尉 原田 精(二ヨ) 三六八 任海軍中尉 ○昭和二十年十一月十六日 海軍少佐 西部 貞三ヨ(二三三) 任海軍中佐 註 右進級ハ孰モ死歿者ナリ</p>	<p>十九年一月三十一日發令(海軍省) 海軍技師 高川 實 同 佐野 米作 賜十二級係 註 右ハ孰モ死歿者ナリ 十九年八月十日發令(海軍省) 海軍技師 厚地 正治 賜十二級係 註 右ハ死歿者ナリ</p>	<p>二十年三月十七日發令(海軍省) 海軍技師 佐々木 陽八 賜十一級係</p>	<p>同 押見 正視 同 笹野 一時 賜十二級係 註 右ハ孰モ死歿者ナリ 二十年九月十五日發令(海軍省) 海軍大尉 本橋 武男(ヨ) 四〇〇 右充員召集ヲ解除ス 二十年十月二十三日發令(海軍省) 海軍少尉 重木 正己(八〇) 五 補第七十六號海防艦乘組 二十年十月二十九日發令(海軍省) 海軍技師 川原 武</p>	<p>賜七級係 補佐世保海軍施設部附 二十年十月三十日發令(海軍省) 海軍技師 新川 浩 賜五級係 同 吉田 友文 賜七級係</p>	<p>二十年十一月十五日發令(海軍省) 海軍少佐 武内 桂吉(ヨ) 六三三 海軍大尉 野口 禮治(ク) 〇〇〇 右充員召集ヲ解除ス</p>
---	---	---	---	--	---	--	---

第二復員省辭令公報 甲 第四四號

<p>二十年十一月二十五日發令(海軍省)</p> <p>右充員召集ヲ解除ス</p> <p>海軍少佐 吉田 駒雄(ヨ。三三〇)</p>		<p>二十年十一月二十九日發令(海軍省)</p> <p>海軍理事官 遠藤長次郎</p>		<p>二十年十一月三十日發令(海軍省)</p> <p>海軍書記 長岡 徳治</p> <p>海軍理事官 渡邊 延治</p> <p>海軍技師 小中 幸藏</p> <p>同 菰田 豊八</p>	
<p>賜三級俸</p> <p>海軍省軍務局附ヲ命ス</p> <p>同 岩井與三郎</p>	<p>賜五級俸</p> <p>海軍省軍務局附ヲ命ス</p> <p>同 中島 弘</p>	<p>賜六級俸</p> <p>佐世保海軍施設部附ヲ命ス</p> <p>同 長橋 新一</p>	<p>賜六級俸</p> <p>橫須賀鎮守府勤務ヲ命ス</p>	<p>賜二級俸</p> <p>海軍技師 里内 晋</p>	<p>賜三級俸</p> <p>同 岡村良太郎</p>
<p>賜七級俸</p> <p>同 山崎 道徳</p>	<p>賜八級俸</p> <p>同 松岡 武雄</p>	<p>二十年十二月十五日發令(第二復員省)</p> <p>右充員召集ヲ解除ス</p> <p>海軍少佐 川本 源藏(ヨ。九〇)</p>	<p>右充員召集ヲ命ス</p> <p>海軍大尉 千壽 守(ヨ。三三三)</p>	<p>賜二級俸</p> <p>同 岡村良太郎</p>	<p>賜三級俸</p> <p>同 四村捷比古</p>
<p>賜六級俸</p> <p>同 新倉佳之輔</p>	<p>賜七級俸</p> <p>同 田中 英雄</p>	<p>二十年十二月二十日發令(第二復員省)</p> <p>右充員召集ヲ解除ス</p> <p>海軍中佐 北 彌三郎(ヨ。三三〇)</p> <p>海軍少佐 以倉 菊次(ヨ。三三三)</p> <p>海軍大尉 天野 勝作(ヨ。三六四)</p>	<p>補空津丸乘組</p> <p>海軍少佐 坂元 正信(ヨ。六八〇)</p> <p>補橫須賀地方復員局出仕(艦船運航部)</p> <p>海軍少佐 坂元 正信(ヨ。六八〇)</p> <p>補海軍第二十七號乘組兼海軍第七十七號乘組</p> <p>海軍少佐 坂元 正信(ヨ。六八〇)</p>	<p>賜五級俸</p> <p>同 船橋 政雄</p>	<p>賜六級俸</p> <p>同 上原 平二</p>
<p>補高榮丸乘組</p> <p>同 篠原 實七(ヨ。七〇〇)</p>	<p>補海軍第五十九號乘組</p> <p>同 篠原 實七(ヨ。七〇〇)</p>	<p>二十年十二月二十二日發令(第二復員省)</p> <p>右充員召集ヲ解除ス</p> <p>海軍少佐 坂元 正信(ヨ。六八〇)</p> <p>補海軍第五十九號乘組</p> <p>同 篠原 實七(ヨ。七〇〇)</p>	<p>補海軍第五十九號乘組</p> <p>同 篠原 實七(ヨ。七〇〇)</p>	<p>補海軍第五十九號乘組</p> <p>同 篠原 實七(ヨ。七〇〇)</p>	<p>補海軍第五十九號乘組</p> <p>同 篠原 實七(ヨ。七〇〇)</p>

第二復員省辭令公報 甲 第四五號

昭和二十一年一月二十八日(月)

第二復員大臣官房

<p>○昭和二十年三月十日 海軍少尉 猪俣 俊次(ヨシ三郎) 任海軍中尉 註 右進級ハ死歿者ナリ</p>	<p>十九年一月八日發令(海軍省) 海軍理事官 加藤勝太郎 同 住山 仁次 賜十級俸 註 右ハ孰モ死歿者ナリ</p>	<p>十九年七月二十四日發令(海軍省) 海軍理事官 千葉 一江 賜八級俸 註 右ハ死歿者ナリ</p>	<p>二十年四月一日發令(海軍省) 海軍理事官 飯田喜久次 賜七級俸 註 右ハ死歿者ナリ</p>	<p>二十年十一月三十日發令(海軍省) 海軍少尉 橋本幸三郎(三郎) 舞鶴鎮守府附被仰付</p>
<p>二十年十二月一日發令(第二復員省) 第二復員官 雨宮 康興(三郎) 補吳地方復員局掃海部部員</p>	<p>二十年十二月五日發令(第二復員省) 海軍軍醫少佐 宇佐見嘉一(公憲) 豫備役被仰付</p>	<p>二十年十二月十五日發令(第二復員省) 第二復員官 岩下 登(三郎) 補大湊地方復員局管業部附</p>	<p>二十年十二月二十日發令(第二復員省) 海軍軍醫大尉 青山 松次(三郎) 同 前田 多門(三郎) 海軍軍醫少尉 水木 隆(三郎) 海軍主計大尉 山本 直太(三郎) 同 八田 恆平(三郎) 海軍主計中尉 茂木 直信(三郎) 豫備役被仰付</p>	<p>二十年十二月二十二日發令(第二復員省) 與地方復員局掃海部 雨宮 康興(三郎) 兼補吳地方復員局總務部部員</p>
<p>海軍主計大尉 庄司 盛一(三郎) 豫備役被仰付 第二復員官 庄司 盛一(三郎) 補横須賀地方復員局出仕</p>	<p>二十年十二月二十四日發令(第二復員省) 與地方復員局 重木 俊一(三郎) 補驅潜第十五號艦長 岡田 安麿(三郎) 同 補海第五十八號艦長 武藤 敏雄(三郎) 同 補驅潜第五十一號艦長 山本 勝知(三郎)</p>	<p>同 補德山掃海支部附 落山 義幹(三郎) 同 補隱岐航海長兼分隊長 神田 英夫(三郎) 補横須賀地方復員局出仕(艦船運航部) 松元 金一(三郎) 補海第二十七號乘組 庄司 盛一(三郎) 海軍主計少佐 松村 正一(三郎) 海軍主計大尉 庄司 盛一(三郎)</p>		

第二復員省辭令公報 甲 第四五號

六三

<p>海軍主計大尉 小野關不二夫(四三〇)</p> <p>同 井上 春海(四六三)</p> <p>同 今野 吉純(三三六)</p> <p>同 三浦 俊夫(三三五)</p> <p>同 志々目 義智(二二五)</p> <p>海軍主計中尉 横山 晴行(三八七)</p> <p>豫備役被仰付</p> <p>第二復員官 柏木 榮(三三三)</p> <p>補佐世保地方復員局出仕(上陸地連絡所)</p> <p>同 伊庭 武男(三三三)</p> <p>補酒匂乘組</p> <p>酒匂乘組 菊地 正興(三五五)</p> <p>補舞鶴地方復員局艦船運航部附</p> <p>同 第二復員官 松村 正一(四〇六)</p> <p>同 横山 晴行(三八七)</p> <p>補佐世保地方復員局出仕</p> <p>同 小野關不二夫(四三〇)</p> <p>同 井上 春海(四六三)</p> <p>同 今野 吉純(三三六)</p> <p>同 三浦 俊夫(三三五)</p> <p>同 志々目 義智(二二五)</p> <p>補横須賀地方復員局出仕</p> <p>同 同</p> <p>大政地方復員局補 正男(三八九)</p> <p>大政地方復員局補 強</p> <p>衆補大阪地方復員局掃海部部員</p>	<p>同 野田 宏(四六七)</p> <p>補札幌地方復員人事部部长</p> <p>同 新宮 忠次(三七五)</p> <p>補海第六十二號艦長</p> <p>同 高橋 忠男(三五〇)</p> <p>補海第五十八號乘組</p> <p>第二復員官 木戸岡文明(四〇三)</p> <p>補横須賀地方復員局出仕(艦船運航部)</p> <p>同 市川 慎吾(三五三)</p> <p>補海第五十八號乘組</p> <p>同 永井 弘三(三五三)</p> <p>補海第九十七號乘組</p> <p>同 橋本幸二郎(三六四)</p> <p>補横須賀地方復員局出仕(艦船運航部)</p> <p>同 中村秀三郎(三三三)</p> <p>補吳地方復員局出仕</p> <p>同 肥田慶二郎(三五五)</p> <p>補第二復員官出仕</p> <p>大臣官房醫務部ニ於テ服務スヘシ</p> <p>補海第六十七號乘組</p> <p>同 塩谷 清道(三八四)</p> <p>補樺乘組</p> <p>同 神内 淳之(三五九)</p>	<p>同 琢磨 照夫(三五五)</p> <p>補雪風乘組</p> <p>第二復員官 中井 武夫(三三三)</p> <p>補海第二十七號乘組</p> <p>同 村尾 順平(三六九)</p> <p>補海第九十二號乘組</p> <p>同 原 猛男(三五五)</p> <p>免兼職</p> <p>海軍技術少佐 肥後 盛史(三六七)</p> <p>海軍技術大尉 澁谷 勝治(四〇三)</p> <p>同 本間 尚雄(三三〇)</p> <p>同 西本 教雄(三五七)</p> <p>同 山崎 富雄(四〇六)</p> <p>同 海軍技術中尉 五十嵐光男(三六三)</p> <p>同 梅本 末國(四〇〇)</p> <p>豫備役被仰付</p> <p>第二復員官 西本 教雄(三五七)</p> <p>同 山崎 富雄(四〇六)</p> <p>補横須賀地方復員局出仕</p> <p>同 板橋 康博(三五〇)</p> <p>補佐世保地方復員局營業部附</p> <p>二十年十二月二十六日發令(第二復員省)</p> <p>佐世保地方復員局補 麻生猪之助(三五〇)</p> <p>品部員第二復員官</p> <p>補佐世保地方復員局出仕(博多上陸地連絡所)</p>
--	---	---



<p>第二復員官 水野 徳雄(三三三)          補舞鶴地方復員局艦船運航部部長          同 横山 崇二(二八六)          補舞鶴地方復員局出仕  <small>其地方復員局出仕</small>          榊形 哲夫(五五七)</p>	<p>補對馬乘組  <small>須賀地方復員局出仕</small>          神保 茂長(三三三)          補宇久乘組          海軍大尉 北畑 正(四七四)          海軍中尉 近藤謙二郎(七〇〇)</p>	<p>○取消          第一九五五號二二四七頁一段海軍少尉橋本幸二郎、第一九五五號二二四七頁一段海軍少尉大谷宏雄ノ辭令ハ孰モ取消          ○訂正          第一九九〇號二三三三頁一段中一註右進級ハ孰モ死歿者ナリトアルハ海軍大尉關口哲男ノミニ付訂正ス</p>	<p>二十年十月一日發令(海軍省)          海軍大尉 森岡 良己(五六一)          豫備役被仰付          二十年十月七日發令(海軍省)</p>
<p>海軍大尉 小畑 芳雄(四九六)          同 谷川 洋(六〇七)          豫備役被仰付          二十年十月十四日發令(海軍省)          海軍大尉 宮原 重弘(四四九)</p>	<p>豫備役被仰付          二十年十一月二十一日發令(海軍省)          海軍大尉 府瀬川清藏(五五九)          同 服部四郎治(六〇六)</p>	<p>二十年十二月十日發令(第二復員省)          第二復員官 藏田 脩(四〇〇)          補佐世保地方復員局人事部付          同 吾妻 常雄(六六五)          補百二號掃海艇乘組</p>	<p>二十年十二月十九日發令(第二復員省)          第二復員官 及川 伸(七〇五)          補四十九號海防艦乘組          補神津乘組          第二復員官 工藤 紀良(七九四)          大湊掃海支隊          補二十三號掃海艇乘組          井元美樹司(八三二)</p>
<p>二十年十二月二十日發令(第二復員省)          海軍軍醫大尉 酒井 輝治(四四六)          海軍軍醫中尉 池田 悅弘(三六三)          豫備役被仰付          二十年十二月二十二日發令(第二復員省)          第二復員官 佐藤 宏(五三六)          補大湊掃海支隊部付</p>	<p>二十年十二月二十三日發令(第二復員省)          海軍技術大尉 大塚 邦一(三四〇)、          海軍技術中尉 吉岡 丹(三三六)          同 西尾 信雄(五〇六)          豫備役被仰付</p>	<p>二十年十二月二十五日發令(第二復員省)  <small>須賀地方復員局出仕</small>          並河 義孝(五六一)          補初梅乘組  <small>其地方復員局出仕</small>          佐藤 隆(三六四)          補白埼乘組  <small>下關掃海支隊</small>          古川 孝弘(六五七)          補佐世保地方復員局出仕          海軍軍醫大尉 谷口 八郎(三三三)          同 安藤鏝一郎(三〇四)          豫備役被仰付</p>	<p>二十年十二月二十六日發令(第二復員省)</p>

第二復員省辭令公報 甲 第四五號

<p>海軍軍醫少佐 土屋 弘吉(三三) 豫備役被仰付</p>	<p>第二復員官 土屋 弘吉(三三) 補横須賀地方復員局出仕</p>	<p>第三復員官 吉田 儀一(三九) 補三宅乘組</p>	<p>海軍主計大尉 窪田 俊彦(九八) 豫備役被仰付</p>	<p>各 第二復員官 田原 修(三三) 補吳地方復員局出仕</p>	<p>二十年十二月二十七日發令(第二復員省) 補横須賀地方復員局人事部長</p>	<p>補横須賀地方復員局人事部長 塚田 收(三九) 補横須賀地方復員局人事部長</p>	<p>補横須賀地方復員局人事部長 眞木 成一(三五) 補横須賀地方復員局人事部長</p>	<p>補横須賀地方復員局人事部長 眞木 成一(三五) 補横須賀地方復員局人事部長</p>	<p>補佐世保地方復員局出仕 鹿嶋 正徳(三三) 補佐世保地方復員局出仕</p>	<p>補佐世保地方復員局出仕 西村 友晴(三三) 補佐世保地方復員局出仕</p>	<p>補吳地方復員局出仕 下關上陸地連絡所 補吳地方復員局出仕</p>
<p>第二新製丸航海長 神保 正春(三九) 補横須賀地方復員局出仕</p>	<p>補横須賀地方復員局出仕 船運部 正徳(三三) 補横須賀地方復員局出仕</p>	<p>補第二新製丸航海長兼分隊長 泉 五郎(三七) 補屋代乘組</p>	<p>補倉橋乘組 山内 一郎(三五) 補大湊地方復員局</p>	<p>補大湊地方復員局 中村 正信(二四) 補大湊地方復員局掃海部員兼大湊掃海</p>	<p>補佐世保地方復員局經理部部長 岡本登良夫(一八) 補佐世保地方復員局經理部部長</p>	<p>補佐世保地方復員局出仕 重留 清治(三五) 補佐世保地方復員局出仕</p>	<p>補佐世保地方復員局出仕 脇水 利勝(三五) 補佐世保地方復員局出仕</p>	<p>補佐世保地方復員局出仕 脇水 利勝(三五) 補佐世保地方復員局出仕</p>	<p>補第二復員官 脇水 利勝(三五) 補第二復員官出仕</p>	<p>經理局長ノ命シ承テ服務スヘシ 橋本 敏秀(二八) 海軍技術大尉 橋本 敏秀(二八)</p>	<p>豫備役被仰付 同 森木 賢治(三六) 豫備役被仰付</p>
<p>二十年十二月二十八日發令(第二復員省) 補初梅機關長兼分隊長 飯塚 三郎(三三) 右充員召集ヲ解除ス 海軍大尉 廣方 敬三(四三)</p>											
<p>◎豫備役編入取消 左記豫備役編入ハ取消サレタリ 九月十五日附 記 第一九九五號(三三九五頁)二段 海軍中尉 永吉 晃(三五)</p>											
<p>◎取消 第一九九一號(三三六五頁)二段海軍少尉並 河義孝ノ辭令ハ取消 ◎訂正 第一八號七五頁二段海軍主計大尉森保、同宗徳ノ豫備役發令日附「十一月三十日」ハ「十一月二十九日」ニ訂正</p>											

第二復員省辭令公報 甲 第四六號

昭和二十一年一月二十九日(火) 第二復員大臣官房

二十年十二月十五日發令(第二復員省)  
海軍技術大尉

- 菊地 一郎(九六)
- 原 德藏(九六)
- 三浦 文城(九七)
- 野村 正弘(九七)
- 松重 秋良(九七)
- 山田 綱雄(九七)
- 久郷 昌夫(九七)
- 本田 英昌(九七)
- 宮田 武德(九七)
- 高増 透(九七)
- 水野 泰三(九七)
- 藤本 喜夫(九七)
- 齊藤 忠雄(九七)
- 吉野 正(九七)
- 宮本 芳英(九七)
- 徳田 新十(九七)
- 辻 一藏(九七)
- 小栗 武次(九七)
- 加藤 光雄(九七)
- 伊藤 善次郎(九七)
- 宮村 茂雄(九七)

- 小倉 隆夫(二七)
- 望月 正好(二九)
- 牧 眞一(二九)
- 黒川 直弘(二八)
- 緒方 敏則(二八)
- 藤井 輝太郎(二八)
- 遠藤 光衛(二八)
- 沖元 學(二七)
- 中須賀 正(二六)
- 中村 嘉八郎(二五)
- 鹿間 信敏(二五)
- 佐藤 靜(二五)
- 稲垣 輝樹(二五)
- 佐藤 友行(二四)
- 田中 鶴男(二四)
- 小澤 國治(二四)
- 織田 圭(二三)
- 小池 忠男(二三)
- 樽谷 山吉(二三)
- 角田 博通(二三)
- 大津 敏泰(二三)
- 惠本 正徳(二三)

- 中島 政清(三三)
- 桑島 忠(三三)
- 大沼 忠雄(三三)
- 永井 正治(三三)
- 鶴田 龍夫(三五)
- 仁瓶 廉三(三五)
- 森本 爲雄(三五)
- 渡邊 修治(三五)
- 府瀬川 健藏(三五)
- 太田 忠尚(三五)
- 陶浪 陸郎(三五)
- 後藤 瑞夫(三六)
- 大矢 健郎(三六)
- 市川 泰(三六)
- 大塚 英二(三六)
- 三島 庸生(三六)
- 上妻 常英(三六)
- 谷岡 良雄(三六)
- 辰巳 清徳(三六)
- 三島 明(三六)
- 永川 民生(三六)
- 高山 尚三(三六)
- 大木 武人(三六)
- 村上 新三(三六)

- 石川 武男(四三)
- 下岡 武一(四三)
- 井川 一雄(四三)
- 渡邊 正信(四三)
- 徳廣 龍男(四三)
- 富永 宏(四三)
- 政 武男(四三)
- 金成 忠雄(四三)
- 松谷 健一郎(四三)
- 松井 要一(四三)
- 玉井 義男(四三)
- 河邊 清(四三)
- 並川 一男(四三)
- 吉田 宣澄(四三)
- 仁木 敏久(四三)
- 西澤 正泰(四三)
- 廣川 作太郎(四三)
- 鈴木 敏夫(四三)
- 陶澤 清雄(四三)
- 松島 正浩(四三)
- 出水 義晃(四三)
- 井森 輝尚(四三)
- 菊田 善康(四三)
- 杉本 誠三(四三)

- 矢嶋 憲三(四三)
- 淺井 正春(四三)
- 濱田 徹夫(四三)
- 西本 惣八(四三)
- 平田 幸市(四三)
- 松原 登喜雄(四三)
- 武 秀雄(四三)
- 永岡 政一(四三)
- 富田 正安(四三)
- 藤城 三朗(四三)
- 村上 喜千雄(四三)
- 谷口 正勝(四三)
- 村尾 朗都(四三)
- 大竹 幹康(四三)
- 築瀬 懋(四三)
- 米澤 治(四三)
- 川村 慶正(四三)
- 中原 茂(四三)
- 星野 二郎(四三)
- 新井 徹造(四三)
- 守永 實雄(四三)
- 交野 四郎(四三)
- 松岳 正義(四三)

- 海軍法務大尉
- 伊藤 一二(四)
- 川上 廣藏(四)
- 水上 喜景(四)
- 渡邊 喜久夫(四)
- 小原 榮(四)
- 賜一級停
- 海軍技術大尉
- 中山 金久(五)
- 齋藤 正郎(五)
- 田中 爲夫(五)
- 馬場 武(五)
- 小山 雄司(五)
- 山下 治夫(五)
- 土利 嘉野(五)
- 土田 茂(五)
- 平 忠美(五)
- 宮田 壽(五)
- 長岡 莞爾(五)
- 川西 幸治(五)
- 古市 寛(五)
- 武藤 一男(五)
- 河野 通倫(五)
- 桃木 欣三(五)

第二復員省辭令公報 甲 第四六號

豊田 和雄(三六)	井上 隆(三七)	尾藤 三郎(三六)	桑原 三郎(三六)	林 鋼太郎(三六)	中山 光康(三六)	小幡 祥一郎(三六)	西村 正幸(三六)	甲佐 泰彦(三六)	岩崎 清治郎(三六)	鹿谷 嘉夫(三六)	平賀 秀男(三六)	久良 知章(三六)	廣瀬 哲夫(三六)	岡本 克己(三六)	服部 素善(三六)	小林 茂彦(三六)	松本 晴雄(三六)	矢野 孝之(三六)	相澤 七郎(三六)	西木 清光(三六)	福崎 達之(三六)	廣瀬 富雄(三六)	小池 基生(三六)	山宇 公輔(三六)	酒井 忠三(三六)	齋藤 勉五郎(三六)	佐藤 晴耕(三六)			
錦邊 一之(三六)	吉田 四良(三六)	君島 博次(三六)	相川 一良(三六)	平井 正一(三六)	中條 隆一郎(三六)	戸田 順之助(三六)	馬場 豊彦(三六)	中桐 敏彦(三六)	豊田 茂雄(三六)	馬場 三良(三六)	細野 徳太郎(三六)	別所 多喜次(三六)	山田 政喜(三六)	諫山 康三(三六)	高橋 淳雄(三六)	五十 風光(三六)	鈴木 久雄(三六)	茂野 湘三(三六)	中川 健三(三六)	高橋 克男(三六)	福崎 浩三(三六)	高岡 茂樹(三六)	齋藤 周助(三六)	大瀧 幸雄(三六)	橋本 菊夫(三六)	高畑 正臣(三六)	土川 光夫(三六)			
緒方 正明(三六)	桐生 英夫(三六)	林 政健(三六)	桂 卓夫(三六)	宮村 晴夫(三六)	川中 廣夫(三六)	川勝 四郎(三六)	大地 幸三(三六)	近江 秀男(三六)	中谷 謙三(三六)	升川 忠男(三六)	前田 敏男(三六)	鈴木 俊男(三六)	中井 隆三(三六)	西村 敬三(三六)	嘉納 安樹(三六)	佐用 米男(三六)	高橋 米男(三六)	松本 直三(三六)	本島 達三(三六)	峯尾 泰人(三六)	炭竈 達朗(三六)	阿部 俊三(三六)	陣内 輝也(三六)	和川 正信(三六)	川崎 庄次(三六)	渡邊 誠司(三六)	伊藤 健二(三六)			
青木 英一(三六)	高田 重政(三六)	柄宮 勇二(三六)	久原 輝夫(三六)	岡田 高治(三六)	魚井 邦雄(三六)	麻谷 順一郎(三六)	山島 昇(三六)	佐々木 成幸(三六)	木野 健男(三六)	森川 親雄(三六)	山比 定勝(三六)	眞下 實三(三六)	依溝 正三郎(三六)	山形 繁之(三六)	北川 吉夫(三六)	彦坂 善道(三六)	吉本 屋辨治(三六)	高橋 正治(三六)	大塚 邦一(三六)	森 敏夫(三六)	森脇 健治(三六)	渡谷 勝治(三六)	重松 正人(三六)	野生 司義章(三六)	師田 庄次(三六)	岡本 度義(三六)	出水 義也(三六)			
遠藤 春夫(三六)	別府 健次(三六)	近藤 直彦(三六)	吉村 卓爾(三六)	堀口 文夫(三六)	田邊 和夫(三六)	重留 順一(三六)	栗田 武雄(三六)	原 秀夫(三六)	赤木 将光(三六)	藤野 三男(三六)	岩崎 三男(三六)	益田 貞三(三六)	鷗岡 茂三(三六)	狩山 徳展(三六)	阿内 貞之(三六)	金内 忠雄(三六)	谷本 九二(三六)	岡 九二(三六)	八上 七郎(三六)	里見 淳(三六)	大瀧 藤夫(三六)	松井 弘(三六)	新村 欣二(三六)	下野 敦孝(三六)	佐野 則夫(三六)	松山 裕(三六)	森本 勝敏(三六)	宮本 勝敏(三六)	沼田 仁太郎(三六)	細川 民雄(三六)
三ツ矢 貞良(三六)	河村 尚文(三六)	柴田 忠一(三六)	柴田 一弘(三六)	鈴木 哲郎(三六)	吉永 哲郎(三六)	村上 輝三(三六)	芳賀 榮一(三六)	平岩 元徳(三六)	大岡 政幸(三六)	古川 俊夫(三六)	吉川 春雄(三六)	海軍 法務 大尉 敏男(三六)	設楽 太四郎(三六)	平井 徳四郎(三六)	神井 文四郎(三六)	河村 正徳(三六)	松井 文四郎(三六)	井上 正徳(三六)	藤 喜治(三六)	二高 瑞人(三六)	菅 瑞人(三六)	島 瑞人(三六)	高橋 利夫(三六)	高白 利夫(三六)	高梨 好徳(三六)	杉山 俊彦(三六)	沼池 廣(三六)	賜 二級 俸(三六)		

第二復員省辭令公報 甲 第四八號

昭和二十一年一月三十一日(木)  
第二復員大臣官房

<p>○昭和二十年三月二十九日 海軍主計大尉 長岐 哲郎(四七) 櫻井 次男(四七) 任海軍主計少佐 註 右進級ハ孰モ死歿者ナリ</p>	<p>二十年七月七日發令(海軍省) 海軍技師 島田 雅視 賜四級俸 註 右ハ死歿者ナリ</p>	<p>二十年九月十五日發令(海軍省) 第九〇一海軍航空隊 陸海軍主計中尉 弓野謙二郎(三三三) 舞鶴鎮守府附被仰付</p>	<p>二十年十一月二十九日發令(海軍省) 海軍理事官 堀川久太郎 賜五級俸 舞鶴海軍工廠附ヲ命ス 同 阿井 重城 賜五級俸 海軍省人事局勤務ヲ命ス</p>	
<p>二十年十一月三十日發令(海軍省) 海軍軍醫大尉 猪野 實(三三六) 豫備役被仰付</p>	<p>賜二級俸 海軍書記 野間 松吉</p>	<p>賜三級俸 海軍理事官 福井 嘉一 海軍書記 中田千代吉</p>	<p>賜五級俸 海軍技師 宮原 治之 同 梶原 秀男 同 水田 巖</p>	<p>賜六級俸 海軍技師 宮谷喜代治 同 野中喜代次 同 荒谷勝三郎</p>
<p>同 弓野謙二郎(三三三) 補舞鶴地方復員局出仕</p>	<p>二十年十二月十五日發令(第二復員省) 第二復員官 小松 繁(四四三) 補吳地方復員局出仕(大竹上陸地連絡所) 海軍技師 桂田榮太郎 賜五級俸</p>	<p>二十年十二月二十九日發令(第二復員省) 海軍軍醫大尉 山形 操六(三〇三) 豫備役被仰付</p>	<p>一月五日發令(第二復員省) 第二復員官 豐田 限雄(三三三) 兼補第二復員大臣官房臨時調査部部員 第二復員官 田ヶ原義太郎(二七〇) 補横須賀地方復員局出仕 同 岡本 功(三三三)</p>	<p>二十年十二月一日發令(第二復員省) 第二復員官 長山 兼敏(三三三) 補吳地方復員局出仕 同 猪野 實(三三六) 補佐世保掃海支部附</p>

第二復員省辭令公報 甲 第四八號

七五

<p>補海第五十七號艦長 海軍軍醫大尉 兼定 彰(六九七) 同 荒川 雅久(二九〇)</p>	<p>豫備役被仰付 第二復員官 大村 筆雄(三〇九)</p>	<p>補横須賀地方復員局出仕 同 豊田 八郎(三二二)</p>	<p>一月七日發令(第二復員省) 海軍少佐 高鷲 忠雄(三二七)</p>	<p>豫備役被仰付 第二復員官 高鷲 忠雄(三二七)</p>	<p>補第二復員省出仕 人事局ニ於テ服務スヘシ</p>	<p>補横須賀地方復員局出仕 同 宮坂 義登(三)</p>	<p>補海第四十號乘組 佐世保地方復員局 服部 利長(六六七)</p>	<p>補佐世保地方復員局出仕(艦船運航部) 海軍少佐 森野 廣(六八三)</p>	<p>補吳地方復員局出仕(上陸地連絡所) 佐世保地方復員局 内田 博郎(二八八)</p>
<p>一月八日發令(第二復員省) 補大泊艦長 戸村 清(二〇六)</p>	<p>豫備役被仰付 海軍少佐 福田 祐治(三〇一)</p>	<p>補第二復員省出仕 大臣官房ニ於テ服務スヘシ</p>	<p>補菊丸乘組 同 中川 庄介(三九七)</p>	<p>補海第六十七號乘組 同 中田 正巳(三三〇)</p>	<p>一月九日發令(第二復員省) 補津久茂艦長 第二復員官 鶴丸 廣次(三四一)</p>	<p>○豫備役編入取消 左記豫備役編入ハ取消サレタリ</p>	<p>十月五日附 記 第一九六五號二二七八頁一段</p>	<p>海軍主計中尉 号野謙二郎(三三三)</p>	